



広報

～市民と行政の架け橋～

# にかほ



痛くなんかないもん…

### 主な内容

- 市民文化祭 2013……………P 2～5
- まちの話題……………P 6～8
- 行政情報チャンネル……………P10～14
- 暮らしの掲示板……………P15～17
- 戸籍の窓口、12月のカレンダー P19

vol.197

2013

# 12.1

## がんばろう東北

インフルエンザの予防接種を受ける方が最も多くなる季節となりました。家族のため、職場や学校のため、そして何より自分のために市内の医療機関で、予防接種を受けてみてはいかがでしょうか？

写真：にかほ市国民健康保険院内診療所

## 芭蕉『おくのほそ道』ゆかりの地

# 「象潟及び汐越」が国指定名勝に



本市象潟町の「能因島」<sup>のういんじま</sup>、蚶満寺旧参道、熊野神社敷地など松尾芭蕉『おくのほそ道』ゆかりの場所が、「おくのほそ道の風景地 象潟及び汐越」として国の名勝に指定されることになりました。今回「おくのほそ道の風景地」として、国名勝に指定されるのは本市を含め10県13カ所です。

芭蕉と弟子の曾良が『おくのほそ道』の旅で、象潟を訪れたのは元禄2年（1689年）6月16日（陽暦8月1日）から18日（8月3日）まで。その間、象潟橋のたもとから舟を出し、能因島、蚶満寺などを訪れたこと、熊野神社の祭り行列に会い、神社で踊りを見たことなどが『おくのほそ道』や『曾良旅日記』に書かれています。

芭蕉は象潟で3句詠んでいます。『おくのほそ道』にはその中から「象潟や雨に西施がねぶの花」「汐越や鶴はぎぬれて海涼し」の2句を入れ、曾良の句も「象潟や料理何くふ神祭」と「波こえぬ契ありてやみさごの巢」の2句を載せています。これらから、今回指定されるのは「能因島」、「蚶満寺」、蚶満寺境内の一部を成す「八ツ島」、曾良の句に登場する「みさご島」、蚶満寺周辺にあり往時の風景を髣髴させる「上堂ノ森」「下堂ノ森」「鮭桶島」「鮭蓋島」「弁天島」の9島、そのほか舟の発着場所であった象潟川と熊野神社敷地です。



今回の名勝指定は、地震によって「象潟」は陸となり、芭蕉が訪れたころとは変わりましたが、水田に浮かぶ島々、舟つなぎ石がのこる象潟川、今も祭りがおこなわれている熊野神社など、往時を偲ばせる優れた風景が評価されたものです。

にかほ市の国の名勝指定は、昭和7年の「奈曾の白瀑谷」に次いで2件目。国指定文化財は全部で8件となります。

写真：上から「蚶満寺」「象潟川」「能因島」

問合せ先 文化財保護課（象潟郷土資料館内）

☎ 43-2005

企画・編集／にかほ市広報委員会 発行／にかほ市役所  
〒018-0192 秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田1番地  
☎ 0184-43-3200（代表）☎ 0184-43-7510（直通）  
電子メールアドレス info@city.nikaho.lg.jp



### 第29回 国民文化祭・あきた2014

平成26年10月4日（土）～11月3日（月・祝）

広報にかほ は、にかほ市ホームページでもご覧いただけます

ホームページアドレス <http://www.city.nikaho.akita.jp>